(一社)岩手県山岳・スポーツクライミング協会

山協ニュース

第219号

令和4年3月27日発行

https://iwatesankyo.or.jp/

沿岸地区ボルダリング 体験会実施



令和3年12月11日(土)12日(日) の両日、久慈市小久慈公民館で沿 岸地区ボルダリング体験会(冬の親 子ボルダリング体験教室)が実施さ れました。当初の会場と変更になり

ましたが、久 慈地区では 初めての開 催でした。盛 岡を11日早



朝、関係者12名が出発し、久慈に到着、鉄骨の組立からパネルの貼り付け等を行い、新型コロナウイルス感染症対策を十分行い、体験会に臨みまし

た。参加者は2日間で30名、また観客も30名ほどおり盛会に終わりました。 なお、3月19日から宮古で行う予定だっ



た宮古地区親子 ボルダリング教室 は新型コロナウイ ルス感染症のた め中止といたしま した。





初冬期講習会兼指導員 研修会実施報告

1 期 日:令和3年12月4日(土)~5日(日)

1泊2日 (三ツ石山荘泊)

2 参加者:21名

・コーチ3名(土井、寺内、村上)

· 檢定 4名(高橋、樋口、鎌田、佐藤)

·会員13名・一般1名

3 報告

12月4日(土)8時15分に参加予定者が全員集まり、開講式を行う。参加人数が多いため3班編成とし土井、寺内、村上が指導を行った。

8時25分に出発し、要所々々で読図講習を行った。 スタートはつぼ足だったが、積雪が多くなりスノーシューやワカンに履き替える。2か所の窪地はひざ上のラッセルとなり突破に時間がかかった。

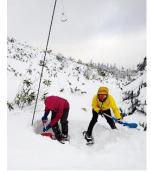


ほぼ昼頃に三ツ石山荘に到着し昼食をとる。明日は 天気が悪そうと判断し、山頂までピストンすることと した。場所によってはひざ上のラッセルとなり交代し ながら山頂に到着。記念写真を撮り下山する。検定組 のA班は山頂付近でアバランチトランシーバー、プロ ーブを使用したアバランチレスキュー講習を実施。小 屋に向かうと煙突から煙が出ていて、懇親会が楽しみ だ。

16時から1時間ほど村上からアバランチレスキューについての講義があった。後は、楽しみにしていた 懇親会へ突入!

5日(日)、朝食をとり、8時から10時まで、班毎に アバランチレスキュー講習とビバーク講習を実施。A 班は再びアバランチレスキュー講習。アバランチトラ ンシーバーを使いコースサーチ、ファインサーチ、ピ ンポインティング、プロービング、そしてシャベリン グまで徹底して行った。繰り返し実施しへとへとにな り小屋に到着する。





11時に小屋を出発し、13時には松川温泉

駐車場に到着。閉講式を行った。

今回は日本山岳共済との共催事業として実施し、日 山協からアバランチトランシーバーを5台借用し、一 人一台携帯し講習を実施することができた。

今シーズン、冬山事故を起こさないよう誓い合い解 散した。

令和4年度事業計画 及び予算決定

令和4年度事業計画・予算が、3月15日開催の定時理事会で決定されました。

※令和4年度事業運営方針

協会の八十年を超える業績を基に、百周年に繋げる べきスタートを切る本年は、引き続き厳しい世界情勢 の中でも、新たな生活様式を意識しながら事業を継続 しなければならないことになる。

法人化後、名称の変更、スポーツクライミングがオリンピック競技種目になってからの大会誘致やカナダチームのキャンプ地対応、日山協の山岳事夏山リーダー養成、「岩手山の花と木」の発行等の新たな業務にも取り組んできた。

今年度は、従来の事業に取り組みながら、法人化の メリットを生かし各種制度を利用し、コロナ禍で実施 できなかった八十周年記念式典をはじめ、各種大会、 夏山リーダーの育成やジュニア登山クライミング教室 などの事業を新生活の様式に合わせ、社会の動向に迅 速に対応しつつ、加盟団体の協力のもとで、事業を展 開していくこととする。

役員任期の折り返しの年となるが、各部の体制は各部長と副部長そしてスタッフ及び山小屋管理やスポーツクライミング大会時のボランティア等、多くの方々の奉仕的活動に支えられて運営していくことに変わりはないものの、次にその役職を担う人材の育成が急務であることは常に意識しているが、山登りやスポーツクライミングをしている人はいるものの協会運営に携わろうとする人は少ないのが現状である。

山に登ることを主とする加盟団体からの理事が、スポーツクライミングの大会運営や選手強化をしているこの協会の構造は、本県のみならず全国各岳連、協会も同様のところが多く日山協でも大きな課題ととらえている。 「山岳」・「スポーツクライミング」それぞれの思いを次の世代へ引き継ぐためにはどうしたらいいか、一つの協会運営に携わる人間として常に意識して簡素化の中にも、持続可能な団体とする組織構成を考える一年としたい。

今や、岩手県と日本山岳・スポーツクライミング協会は地域協定を結び、スポーツクライミングに関心を寄せていただいている。

4 月には、秋に予定されるボルダリングワールドカップ大会の実行委員会の立上げが予定され、県内の大会だけでなくジャパンツアーなど今後も日山協、岩手県、盛岡市と連携して大会を成功させ、全国でも有数の競技施設をさらに活用しなければならない。 また、スーパーキッズの中から、ユースのスピード強化指定を受ける選手が選出されていることから、選手育成にも力を入れ、世界に通じる選手を輩出することで、県民の期待に応えられるよう努めたい。

※令和4年度事業計画

1 総務部

- (1) 日山協、他団体との連絡調整、加盟団体及び高体 連登山専門部との連携強化
- (2) 理事会、部長会を通し意思疎通を図り、また加盟 団体長及び事務局長会議、名誉会員・顧問懇談会 等の開催を通じて協会事業への理解を深めてもら うとともに、意見提言をお聞きし、円滑な協会運 営に努める。
- (3) 広報活動及び情報発信ホームページの充実、事業周知、大会結果等の掲載等 山協ニュースの発行220号~223号予定発行部数180部
- (4) 財政基盤の確立のため、協賛金、事業収入の確保 に努め、会計の健全化に努める。
- (5) パートナー会員の募集
- (6) 80 周年事業の実施
- (7) 東北ブロック会議の開催

2 指導部

- (1)講習会兼指導員研修会の実施
- ①残雪期講習会兼指導員研修会

期日:5月21日(土)22日(日)会場:秋田駒ヶ岳 講習内容: 氷雪登山技術、歩行技術(アイゼン・ピッケル)、ロープワーク 等

②沢登り講習会兼指導員研修会

期日:8月7日(日)会場:大鹿沢、大湯沢、枯松沢 (夏油)3コースで実施

講習内容:沢登り技術、読図、ロープワーク 等

③岩登り講習会兼指導員研修会

期日:8月28日(日) 会場:展勝地(北上市) 講習内容:クライミング技術、ロープワーク、支点 構築 等

④初冬期冬山講習会兼指導員研修会

期日:12月3日(土)4日(日)会場:三ツ石山 講習内容:冬山生活技術、読図、冬山遭難対策 等 ⑤冬山講習会兼指導員研修会

期日:2月4日(土)5日(日)会場:焼石岳講習内容:山スキー技術、読図、遭難対策等

- (2) JMSCA 夏山リーダー養成講習会の開催
- ①JMSCA 夏山リーダー養成講習会を開催し、一般登山 者の技術向上、遭難事故防止に努める。

期日:9月3日(土)4日(日)、9月10日(土)11 日(日)[4日間]

場所:岩手山青少年交流の家、岩手山、石ケ森

②JMSCA 主催ブロック別夏山リーダー講師養成講習会を岩手県で開催する。

期日:6月26日(日)

会場: 岩手県青少年会館会議室(予定)

- ・JMSCA の指導者(蛭田)から直接指導を受ける。
- ・参加者はコーチ1以上の方参加資格必要。
- ・参加者は JMSCA 夏山リーダー養成講習会の際に指導者として協力していただく。
- (3)山岳 (AC)・スポーツクライミング (SC) コーチ(指導者)の育成
- ①ACコーチ1を4名、コーチ2を2名、SCコーチ 1を5名以上の育成を目指す。
- ②上記講習会兼指導員研修会においてACコーチ1の 講習と検定を行う。
- ③JMSA主催ブロック別SCコーチ1養成講習会を岩手で開催する。

期日: Web 講習 (5月28日 (土))

実地講習・検定(7月9日(土)10日(日))

場所: 岩手県営運動公園 岩手県体育協会会議室

- ④指導員会と連携しコーチ(指導員)の育成に努める。
- (4) S C審判員、セッターの育成と資格更新
- ①SC審判員、ルートセッターの育成を行う。
- ・審判員・ルートセッター資格更新研修会を開催し、 資格更新の手続きを行う。
- ·開催期日 11月26(土)27日(日)
- (5)山岳遭難事故防止活動
- ①日本山岳共済会(山岳遭難保険)の加入推進を行う。
- ②JMSCA 山岳レスキュー講習会に参加し常に新しい遭難対策技術の研究に努め、加盟団体への情報・技術提供を行う。
- ③各講習会兼研修会において、読図、ロープワーク、 レスキュー技術(遭難対策技術)の講習を取り入れ、 指導に努める。

(6) 県営運動公園スポーツクライミング認定会の開催 スポーツ振興事業団と連携し、県営運動公園スポー ツクライミング認定会を開催する。

期日:4月29日(土)、7月2日(土)、11月3日(木) 3回開催

(7) 岩手県山岳指導マニュアルの改訂

指導マニュアルを参照し講習会、指導員研修会等を開催し、その都度マニュアルをチェックし改善を図る。

3 競技運営部

- (1) (公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会等の 主催する大会
 - ① IFSC クライミングワールドカップ-ボルダリングいわて盛岡 2022開催日 10月 20日(木)~22日(土) 会場 盛岡市 県営運動公園
 - ② スポーツクライミングジャパンツアー等の開催
- (2) 各種スポーツクライミング大会開催
 - ① スポーツクライミングいわてカップ 2022 ボルダ リング・リード大会 (兼国体選手選考会) 開催日 4月23日(土)~24日(日) 会場 盛岡市 県営運動公園
 - ②第74回県民体育大会及び第15回国体選手選考会 開催日 6月25日(土)~26日(日) 会場 盛岡市 県営運動公園
 - ③スポーツクライミングボルダリング・

スピード大会

開催日 10月29日(土)~30日(日) 会場 盛岡市 県営運動公園

(3) 令和 5 年度東北総合体育大会岩手県開催に向けた 取り組み

4 登山普及部

【岩手山八合目避難小屋管理】

自然公園施設(岩手山八合目避難小屋・岩手山八合 目公衆トイレ・岩手山九合目避難小屋トイレ)の維持 管理業務を実施する。

- (1) 岩手山八合目避難小屋切替作業
 - ①夏期小屋への切替作業 令和4年4月30日(土)~5月1日(日)
 - ②冬期小屋への切替作業

令和4年10月15日(土)~16日(日)

(2) 岩手山八合目避難小屋常駐管理 常駐期間 令和4年6月29日(水)~10月14日(金)

2022年 岩手山八合目避難小屋管理加盟団体一覧

当番期日					加盟団体名
6月	30日(木)	~	7月	2日(土)	厳鷲山岳会
7月	2日(土)	~		3日(日)	都南山岳会
	9日(土)	~		10日(日)	翌檜山岳会
	16日(土)	~		17日(日)	雫石町山岳協会
	17日(日)	~		18日(月)	福岡山好会
	23日(土)	~		24日(日)	岩手アルペンローズ山岳会
	30日(土)	~		31日(日)	盛岡ロッククライミングクラブ
8月	6日(土)	~	8月	7日(日)	滝沢市山岳協会
	10日(水)	~		11日(木)	花巻市山岳協会
	13日(土)	~		14日(日)	募集中
	20日(土)	~		21日(日)	高山植物山想会
	27日(土)	~		28日(日)	八幡平市山岳協会
9月	3日(土)	~	9月	4日(日)	日本山岳会岩手支部
	10日(土)	~		11日(日)	早池峰山岳会
	17日(土)	~		18日(日)	矢巾山好会
	18日(日)	~		19日(月)	盛岡山想会
	23日(金)	~		24日(土)	北上山岳会
	24日(土)	~		25日(日)	友愛病院山の会
10月	1日(土)	~	10月	2日(日))	矢巾町山岳協会
	8日(土)	~		9日(日)	JR盛岡山岳会
	9日(日)	~		10日(月)	登山普及部

(3) 岩手山ボッカ大将(荷上げ) 管理員常駐期間中、八合目避難小屋で使用する物 資の荷上げを実施する。

令和4年6月19日(日)

- (4) 岩手山八合目臨時診療所開設
 - ①第1回令和4年7月1日(金) 岩手山山開き
 - ②第2回令和4年8月11日(木) 山の日 ③第3回令和4年9月24日(土)~25日(日)

【登山普及】

(1) ジュニア登山教室 in 岩手山2022 小学生を対象とした登山教室を実施する。令和4年8月5日(金)~6日(土) 岩手山登山 八合目避難小屋泊

- (2) 日本の名峰登山 2 0 2 2 加盟団体会員及び一般の登山愛好者から参加者 を募集し、日本百名山などの名峰登山を実施する。 令和 4 年 9 月 1 日 (木) ~4 日 (日)
 - 御嶽山3067m 木曽駒ケ岳2956m
- (3) 箱が森登山道整備事業 箱が森の登山道整備を実施する。(盛岡市からの 委託業務)

令和4年6月~10月 3回程度実施

- (4) 図書「岩手山の花と木」の販売 令和3年4月に発刊した「岩手山の花と木」の販売を継続する。
- (5) 第59回全日本登山大会高知大会 期日:令和4年10月29日(土)~31日(月) 会場 高知県 高知会館 交流登山: 不入山 矢筈山 伊予富士 ほか

5 スポーツクライミング部

- (1) 国体等
 - ・7/22(金)~24(日) 東北総合体育大会(青森)
 - ·10/2(日)~4(火) 国民体育大会(栃木)
- (2) 国体予選会
 - ・4/23 (土) いわてカップ 2022 (ボルダリング)
- ·4/24(日) いわてカップ 2022(リード)
- ・6/25(十) 岩手県民体育大会(ボルダリング)
- ・6/26(日) 岩手県民体育大会(リード)
- (3) 認定会
 - ・4/29(金) 春の認定会
- ・7/2(十) 夏の認定会
- ・11/3 (木) 秋の認定会
- (4) 親子クライミング
 - ・1~2年生 7/3(日)6(水)7日(木)
- ・3~4年生 9/3 (土) 4 (日) 7日 (水)
- (5) 各種県大会
 - ・10/29(土)~30(日)スポーツクライミングボル ダリング・スピード大会
- ・11/6 (日) 岩手県高校生クライミング大会兼全国高等学校選 抜クライミング選手権岩手県予選会
- (6) 移動教室「沿岸部ボルダリング体験会」
 - ・7/30(土)~31(日) 釜石市 釜石市民ホール (TETTO) ピロティ・小ホール (釜石、大槌、大船渡、陸前高田、住田)

- ・12/10(土)~11(日) 久慈市 小久慈公民館 (久慈、洋野、野田、普代、軽米)
- ・3/18 (土) ~19 (日) 宮古市 宮古市民体育館 シーアリーナ多目的運動場 (宮古、山田、岩泉、田野畑、釜石)
- (7) IFSC クライミングワールドカップーボルダリング いわて盛岡 2022
- ・10/20 (木) ~10/22 (土) 県営運動公園第一ボルダリング競技場
- (8) スーパーキッズ連携事業
- ・11/12(日)スーパーキッズ体験会
- ・11/19 (土) ~20 (日) スピード競技トライアウト (入門、体力測定・面接等)

6 高等学校登山専門部

- (1)登山基礎講習会(前期) 5/13(金)~14(土) 姥倉山・大松倉山(周回コース)
- (2)第63回県高校総体登山競技 5/27(金)~5/29(日) 姥倉山・大松倉山(周回コース)
- (3)第6回東北高等学校登山大会 6/17(金)~6/19(日) 姥倉山・大松倉山(周回コース)
- (4) 第75回岩手県民体育大会山岳競技国体選手選考会 6/25(土)~26(日) 盛岡市運動公園
- (5)第49回東北総合体育大会 7/22(金)~24日(日)
- (6) 県外交流事業強化合宿(全国大会出場校) 7月上旬~8月上旬 香川県 笠形山 竜王山 大川山
- (7) 第 6 6 回全国高等学校登山大会 8/5(金)~8/9(火) 香川県 笠形山 竜王山 大川山
- (8)登山基礎講習会(中期)

9/30(金)~10/1(土) 鶏頭山 大迫高校

- (9) 第 5 8 回岩手県高等学校新人登山大会 10/7(金)~10/9(日) 鶏頭山 大迫高校
- (10)第77回国民体育大会 10/2(日)~4(火)栃木県
- (11)登山基礎講習会(後期)・クライミング10/25(火) 盛岡市運動公園
- (12)第12回岩手県高校生クライミング大会兼第13 回全国高等学校選抜クライミング選手権岩手県予 選会 11/6(日)盛岡市運動公園

- (13) 第13回全国高等学校選抜クライミング選手権大会 12/24(土)~25(日) 埼玉 加須市
- (14)登山専門部リーダー研修会

1/8(日)~9(月) 岩手山青少年交流の家

(15) 東北高体連登山専門部研修会

2/10 (木) $\sim 2/12$ (土)

宮城県 栗駒山

令和4年度岩手県山岳・スポーツクライミング協会事業(県民大会、東北総体、国体以外)

(1) スポーツクライミングいわてカップ 2022 ボルダ リング・リード大会

4/23(十)4/24(目) 盛岡市

(2) スポーツクライミングボルダリング・スピード大会 10/29(土)10/30(日) 盛岡市

※ 予算について (単位 千円)

項目	本年度	前年度	増減
事務局	1, 230	1,540	△310
指導部門	660	580	80
競技運営部	1,490	1,565	△75
登山普及部	3, 918	3, 736	182
収益事業	1,700	1, 300	400
スポーツクライミング部	7,000	8, 500	△1.500
合 計	15, 998	17, 221	△1.223

令和4年度予算内容の概要

〇 事務局費関係

・法人化後、協会運営のための共通経費で年々事務量 も増えています。

〇指導関係

・残雪期、岩登り、沢登り、初冬期、冬山の各講習会 研修会の開催の他、夏山リーダー講習会及び講師育 成にも力を入れています。また SC コーチ養成も実 施します。

○競技運営関係

・いわてカップ等の大会開催では経費が嵩んできています。新型コロナ対策費の負担が増えています。

〇登山普及関係

ジュニア登山教室、名峰登山、箱が森登山道整備を 行います。また、加盟団体の協力で岩手山八合目避 難小屋管理を行い登山者の利便と安全確保に努めま す。

〇収益事業関係

岩手山八合目避難小屋で岩手山登頂記念グッツとして手拭、バッチ等の販売を行い、書籍「岩手山の花と木」の販売にも力を入れています。

〇スポーツクライミング関係

・予算規模は大きいですが、ジュニア世代の養成のための親子クライミング教室、各種国内大会への選手派 遣費等の強化遠征費が大きいです。なお、財源として 県補助金や参加料を見込んでいます。

●今後について

3月15日の理事会で決定されたものです。昨年度は、全部の部で増減がマイナスでしたが、今年度は増加に転じてきている部もあります。新型コロナウイルス感染症対策と共存しながら諸行事を実施していきたいものです。

指導員会(コーチ)

インドア研修会

令和3年度の指導員会 (コーチ) インドア研修会が令和 4年1月22日 土曜日、滝沢市役所の向かいにある「ビックルーフ滝沢」で開催されました。

講師は、盛岡山想会、元岩手県山岳協会長の出堀宏明氏で、題目は「登山から学んだこと」です。当日は資料を作ってきてくださり、体力・技術・気力・経験、雪山登山、安全登山、雪崩等々、経験を踏まえた説得力のあるお話で、会場には指導員の他一般の方々も入り1時間半の講演を聞き入りました。



SC 審判員・ルートセッター資格 更新研修会

令和4年1月29日(土) 岩手県体育協会会議室において、JMSCA スポーツクライミング部審判員・ルートセッター資格更新研修会が実施されました。今年度に限り特例措置で、昨年取得した人のみの研修会となりました。

本協会副会長・JMSCA 国体委員の小山勝稔氏、B 級審



判宏師くらもされるの氏な八参りました。

名誉会員顧問懇談会·加盟団体会長事務局長会議実施

令和3年度の名誉会員顧問懇談会・加盟団体会長事務局長会議が、令和4年3月5日(土)サンセール盛岡で実施されました。会場にはアクリル板で隣との仕切りを設け、ロの字形の机の配置にし、また加盟団体からは1名だけの参加にお願いをし、新型コロナウイルス感染症対策を設け実施しました。

参加者は名誉会員顧問6名、加盟団体22名(重複含)、協会8名でした。会長挨拶の後、令和3年度事業報告令和4年度事業計画について各部長より、80周年記念事業について専務理事よりそれぞれ説明があり、最後に花巻市山岳協会の中村氏より早池峰小屋の改修工事について図面を見ながら説明がありました。

その後、加盟団体より各団体の現状報告また記念事業について名誉会員よりご助言を頂きました。



JMSCA 積雪期山岳レスキュー講習 会参加報告 R4.1.28~30 谷川岳土合山の家

1月28日から1月30日の3日間、JMSCA 遭難 対策委員会主催の表記講習を受講した。岩手県から2



名、クラス1とクラス3をそれぞれ受講 した。

積雪期のレスキュー講習は、主に雪崩 災害に対する知識と 技術の習得がメイン であった。クラス1 では雪崩についての 知識の習得、実技と してアバランチトラ ンシーバー (ビーコ

ン)の基礎的取り扱い方法が講義された。クラス3では、ビーコンによる埋没者の捜索ができる受講者を前提に、大規模な雪崩による複数埋没者、複雑な条件による雪崩災害現場において、リーダーに求められる知識と技術について講義された。

クラス3を受講した私は、初日は座学、2、3日目は屋外にて実技講習を受けた。2人以上の複数埋没、深い埋没、近接埋没でのビーコンの反応を見て捜索す



る方法、シナリオ想定での訓練では、訓練用のビーコンを8台も1メートル以上の雪面に埋めた状態から探し出して掘り出す本格的な訓練を受けることができた。複数埋没の救助現場では、現場での雪崩の規模、時間、地形、埋没者の人数、救助者の人数、救出後の応急手当、組織救助隊との連絡など様々な要因を整理して優

先事項を並び替え(トリアージ)、頭の中で整理する「マインドマップ」という概念を構築する共通意識を持つ事で、コンパニオンレスキューの質と情報共有のレベルを上げていこうという考え方であった。

講師は日本雪崩ネットワークが構成する Avsar (アバランチサーチアンドレスキュー) にも登録し、日本山岳スポーツクライミング協会から委任された日本各県の山岳コーチで、講義は経験と熟達した技術に裏付けられた説得力の高い内容であった。

積雪期の入山者はビーコン、プローブ、ショベルの



三種の神器を所持すべきという認識は、スキーヤー、スノーボーダーには大分普及されてきたが、クライマー、縦走登山者には今ひとつという情報もあり、考えさせられた。

今回の講習開催場 所は群馬県みなかみ 町土合山の家及び周

辺の山麓であった。群馬県では新型コロナウイルスの 急速な拡大による第6波により、まん延防止等重点措置が適用されたばかりであったが、講習は決行された。 受講者は2週間前からの体調をチェック表に記入して 提出し、2回のワクチン接種の記録又は PCR 検査の 陰性証明を受講受付時に提示、講習会場では透明アク リル板による仕切りを設けられ、座学の机は1人1卓、 密とならないよう余裕を持った会場内での講義であった。宿は貸切となり他の客の出入りはなく、1人1部 屋、食事は黙食、毎朝の検温が行われ、飲酒を伴う交流会は一切禁止されるという徹底した感染対策であった。ウィズコロナ時代での講習の開催方法についても 学ぶべき点があり非常に充実した講習であった。

(クラス3受講 指導部 韮澤 優)

山スキーを始めるにあたり「積雪期レスキュー」の知識は必須、現場リーダーの指示を理解できるように雪の特性や雪崩についても学びたいと思い、参加しました。

参加資格にビーコン操作が含まれておりましたが、以前から土井指導部長のレクチャーを受けていたので、「クラス1」を受講可能。事前のeラーニングもとて

も充実した内容で、雪の化学変化や雪崩の仕組みを学習することができました。



今までは「生活の中での雪」に慣れていただけで、「レジャーとして安全管理・意識を持って接しなければならない雪」として、雪を取り扱う考え方を学ぶことができました。座学だけでなくフィールドワークも充実しており、ピットチェックの行い方・地形を見ながらハイクアップする演習・コンパニオンレスキューの指導もあり理解が深まりました。この学びを反芻し、技術の反復練習に努め安全登山に活かしていく所存です。



第6回定時理事会報告

日時 令和4年3月15日(火)19時~21時00分 場所 盛岡市 岩手県体育協会議室

出席者 吉田会長、武田、小山の各副会長、畠山、 小野寺、土井、山口、遠藤 中島、佐藤(幸)の各理 遠藤、佐々木監事

欠席者 三田 副会長

- 1 協議事項
- (1) 事務局
- ・第5回定時理事会議事録の承認について 小野寺総務部長より説明があり全会一致で承認さ れた。
- ・業務執行報告について 小野寺総務部長より説明があり全会一致で承認さ れた。
- ・来年度の事業計画・予算について 事業運営方針について吉田会長より説明があり、 事業計画について各担当者より説明があり一部大 会名称変更を加え全会一致で承認された。
- ・来年度の行事予定について 一部未確定なところもあり、確定次第精査するこ とで全会一致で承認された。
- ・定時総会について 5月15日(日) 10:00~11:30 サンセール盛 岡で実施することで承認された。
- ・前会長髙橋時夫氏について 県文化スポーツ部よりの依頼事項について全会一 致で承認された。
- ・岩手県体育協会栄光賞(令和3年度後期)候補者に ついて

候補者について推薦事項確認の上、事務局一任で 承認された。

(3)登山普及部

た。

・2022年 岩手山八合目避難小屋管理加盟団体一覧に

山口部長より説明があり全会一致で承認された。 (4)競技運営部

・ スポークライミングいわてカップ 2022 ボルダリ ング・リード大会兼国体選手選考会について 遠藤部長より説明があり、締切日変更で承認され

2 報告事項

(1) 事務局

・小野寺総務部長より以下の会議について説明があっ

東北ブロック会議(11/27 八戸) 全国理事長会議(2/13 Web) 名誉会員顧問懇談会加盟団体会長事務局長会議 (3/5 サンセール盛岡)

・理事会部長会での出席者について日当旅費支給の説 明があった。

(2) 指導部

- ・初冬期講習会研修会報告(12/5.6) SC審判員ルート セッター更新研修会(1/30)について土井部長より 説明があった。なお、冬山講習・研修会については 新型コロナウイルス感染症の関係で 中止とな った。
- (3) 登山普及部 なし
- (4) 競技運営部 なし
- (5) スポーツクライミング部 畠山スポーツクラ イミング部長より以下の通り説明があった。
- ・沿岸ボルダリング体験会 12/11(土)~12(日) 久慈市小久慈公民館 参加者 15名×2日間=30名 観客 15名×2 日間=約30名
- ・スポーツクライミング第2回スピードユース日本 本明 優哉 ジュニア男子優勝
- (6) 高体連 佐藤理事より以下の通り報告があっ た。また、高体連登山専門部の人事について報告 があった。
 - ・第12回全国高等学校選抜スポーツクライミング 選手権大会 埼玉県加須市民体育館 男子(81人中) 11位 大賀 羽玖(盛岡南) 26位 似内 舜明(盛岡南) 46位 石川爽右介(盛岡南) 49位 小野寺 優(水沢工業) 女子(86人中) 25位 工藤 朝花(盛岡南)
- 3 経過報告と予定 11月4日理事会以降
 - 11.4 第5回理事会

42位 大湯 凜(盛岡第一)

• 11.6 スポーツクライミング認定会 運動公園

• 11.13.14	.17 親子クライミン	·グ教室(3~4年)
· 11.27	東北ブロック会議	美 八戸
· 12.4~5	初冬期講習研修会	ミ 三ツ石山
· 12.11~1	2 沿岸ボルダリンク	が体験会 久慈
· 12.17	部長会	飯岡公民館
· 12.25~2	26 全国高校選抜クラ	ライミング選手権大会
· 1.8~9	高体連リーダー研	修会
• 1.7	部長会	県体育協会会議室
• 1.22	指導員会インドブ	了研修会
· 1.29	SC審判員ルートす	マッター更新研修会
• 2.4	県体協スポーツ・イ	ンテグリティ研修会
· 2.5~6	冬山講習・研修会	中止
• 2.8	早池峰山河原の坊登	必山道調査委員会
• 2.9	部長会	飯岡公民館
• 2.13	全国理事長会議	Web
• 3.2	部長会	飯岡公民館
• 3.5	名誉会員顧問懇談会	· 加盟団体会長事務
	局長会議 サ	ンセール盛岡
• 3.8	県体協第5回選手強	鈋委員会
· 3.15	第6回理事会	県体育協会会議室
• 3.16	県体協理事会	
· 3.19-20	沿岸地区ボルダリン	グ体験会 中止
• 3.25	県体協理競技団体強	能・会計担当者会議
• 4.20	監査	県体育協会会議室
· 4.23-24	いわてカップ	運動公園
· 5.7-8	東北六県山岳連盟協	会連絡協議会 秋田
• 5.10	第1回理事会	
• 5.15	定時総会	サンセール盛岡
5.155.21-22	定時総会 残雪期講習研修会	サンセール盛岡 秋田駒ヶ岳

日山協山岳共済会に入会して、 山岳保険に加入しよう。

•5.27-29 高校総体

第1回理事会

4 次回理事会予定

5 閉会

「登山コース」「ハイキングコース」「スポーツクライミングコース」「トレランコース」があります。

多くの山岳保険がありますが、日山協の山岳保険は、登山ばかりではなく、日常生活でのケガも対象になります。比較的負担の少ない掛金での加入ができる等の利点もあります。万一の賠償責任保険も加味されています。更に、加入者数によって協会への還付金等もあり、万一に備えての加入をお奨めします。詳しくは日山協ホームページへ

2022 年スポーツクライミング ユーススピード強化選手

令和4年3月11日、JMSCAより11名の 2022年スポーツクライミングユーススピード強化 選手が発表になりました。岩手県山岳・スポーツク ライミング協会から次の3名の選手が選ばれまし た。頑張ってください。

ジュニア男子 本明優哉 (水沢工高3年) ユースA男子 古屋 生吹 (宮古・河南中3年) ユースB男子 上柿 銀大 (軽米中3年)

「岩手山の花と木」 発売中

「岩手山の花と木」(定価 2000 円) が発売されております。書店等にない場合は協会事務局

までお連絡 ください。 盟団体等より は定価で 販売 いたします。



応援しています。

岩手の山岳・スポーツクライミング

いわて電力

IWATE ELECTRIC POWER

姥倉山大松倉山

令和4年5月10日(火)